

田町武家屋敷（旧田淵邸）の新整備計画概要

◆長屋門

長屋門及び土塀は武家地の町並景観の重要な建造物であるため、外観を修理し、町並景観の向上を図る。長屋門の内部は改修し、下記の機能を整備する。

- 観光客休憩所
- 地域情報、観光情報の発信
- 多目的トイレの設置
- 集会所

◆母屋

母屋は調査を行ったうえで除去するが、武家屋敷の資料として下記の検討を行う。

- 遺構、縮小模型の展示
- 母屋の一部を利用（例：玄関部分を展示館の一部に利用するなど）
- 箕作阮甫ゆかりの地であることの表示

◆だんじり展示館

徳守神社のだんじり（20基）の一部を入れ替え展示する。また、田町奴行列の展示を行い、津山まつりの伝統文化を継承し、観光客へアピールできる施設とする。

前面道路から長屋門越しに展示館が見えないように配慮し、施設の配置及び規模（展示台数）を検討し、下記の機能を整備する。

- 津山だんじりの展示（城東展示館と同程度として、8基を想定）
- 田町奴行列の展示
- 武家屋敷資料の展示
- 観光客及び城西浪漫館来館者用駐車場

◆防火水槽設置

文化財保護と城西地区の防災機能向上のため防火水槽を敷地内に設置し、震災等で消火栓が断水した場合の消防水利として利用する。